

■太田川水系旧太田川における底質改善実験の実施 < 継続 >

太田川市内派川(河川干潮区間)では、河岸干潟の泥化が進行しており、河川浄化能力の低下や生物生息環境の悪化、水辺景観の悪化などが懸念されています。このため、石灰灰造粒物を用いた底質改善技術を開発し、平成20年度に基町箇所において試験施工を実施しました。

平成21年度は、試験施工箇所において効果検証を確認するため、モニタリング調査を実施しています。

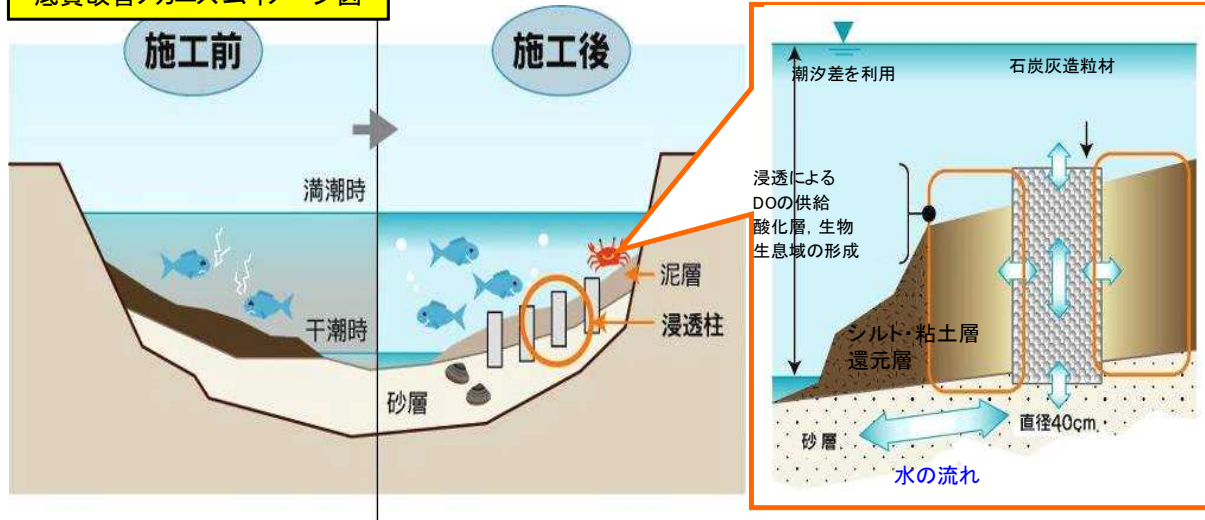


石炭灰造粒材 (Hiビーズ)



浸透柱設置例

底質改善メカニズムイメージ図



底質改善実験現地状況

